

青春メモリス



烏賊松

20年ほど
昔の事です

大学1年生の暮れ
私は田舎に帰省
しました

私には
3歳下に妹が
一人いました

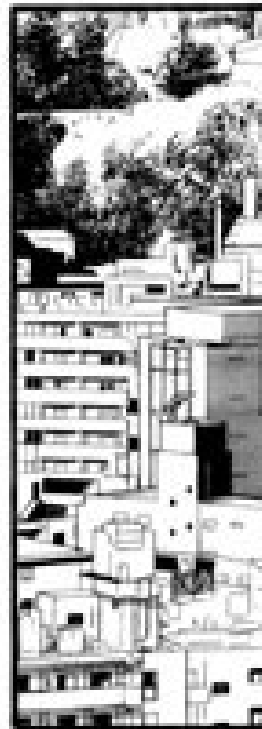
当時はまだ
高校1年生

兄の私から見ても
かわいい方だったん
じやないかと思ひます

兄妹仲は
まあ普通といった
感じでしょうか……



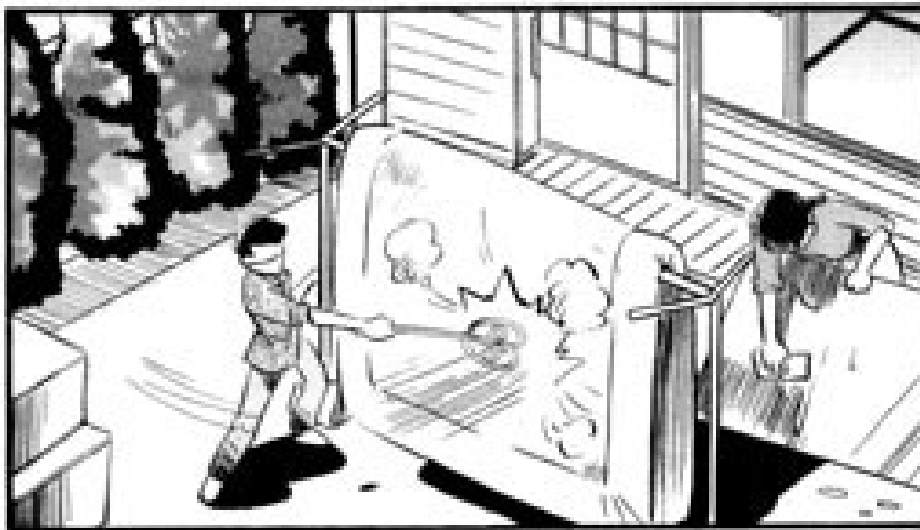
その頃
実家の近所には
まだ独身だった
叔母が住んでいました



毎年年末になると
妹と二人でその叔母の家へ
大掃除の手伝いに行
くのが恒例行事の
ようになっており



掃除後は
そのまま叔母の家で
晩ご飯を「ちそう」に
なるのもお約束に
なっていました



今日は
助かったわ

本当に
ありがとね
ユリちゃん♡







私は大学のコンパや
飲み会で酒には
慣れていたので
平気でしたが



ユリ子は
酒を飲んだのが
全くの初めてだった
ようで

あっと言う間に
ベロベロに
酔っぱらって
しまいました

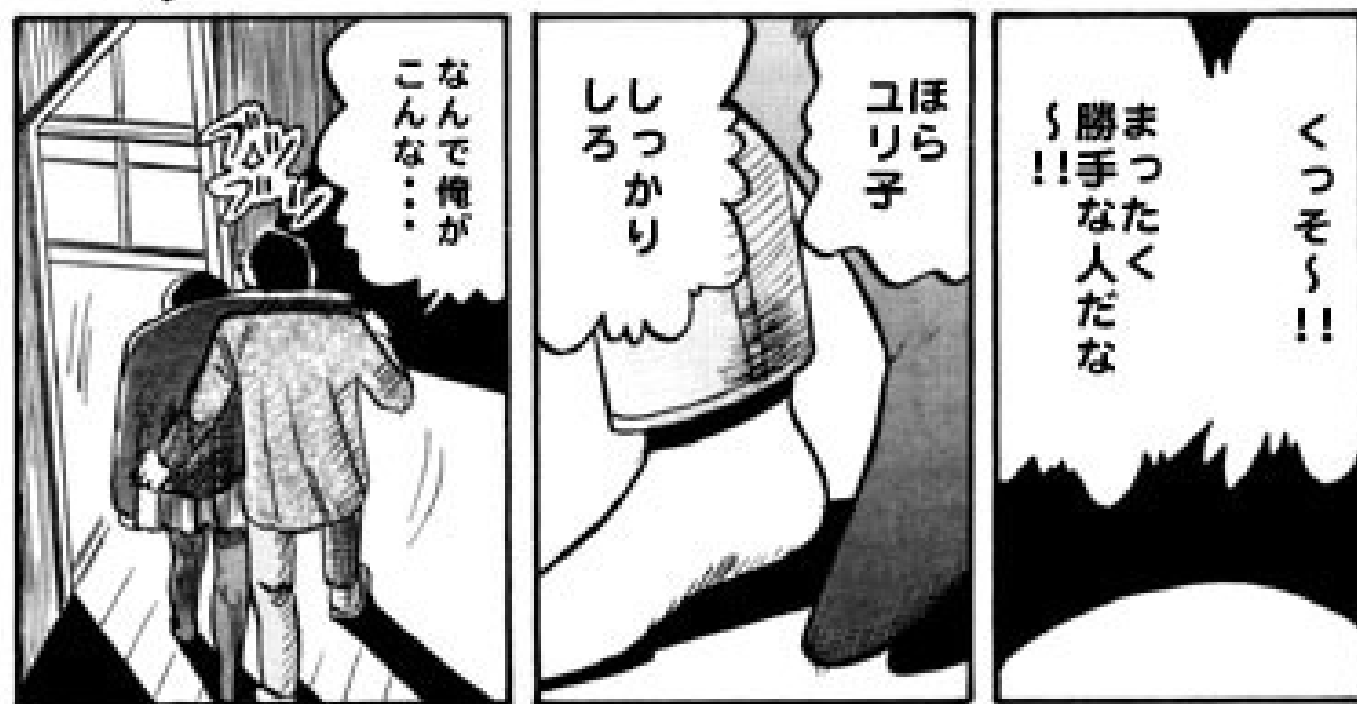


。。。い

大丈夫かよ
ユリ子

調子に乗って
あんなに
ガブガブ飲み
やがって。。。



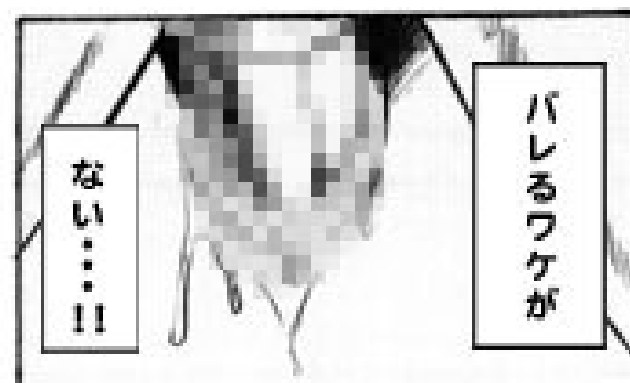
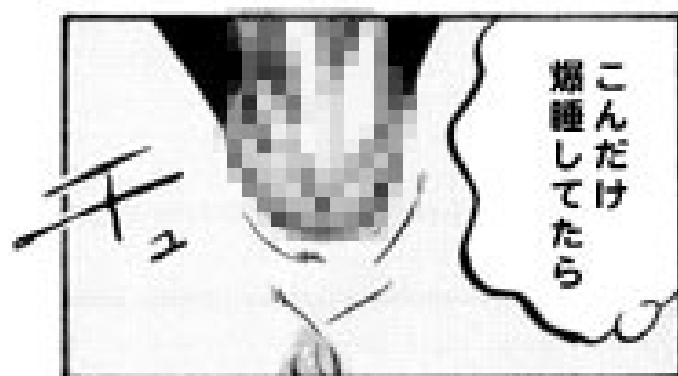
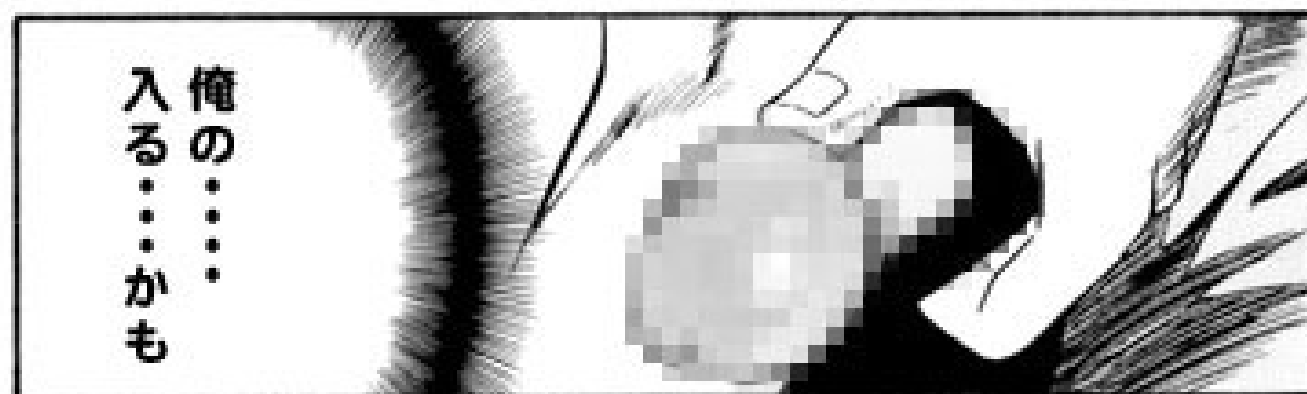












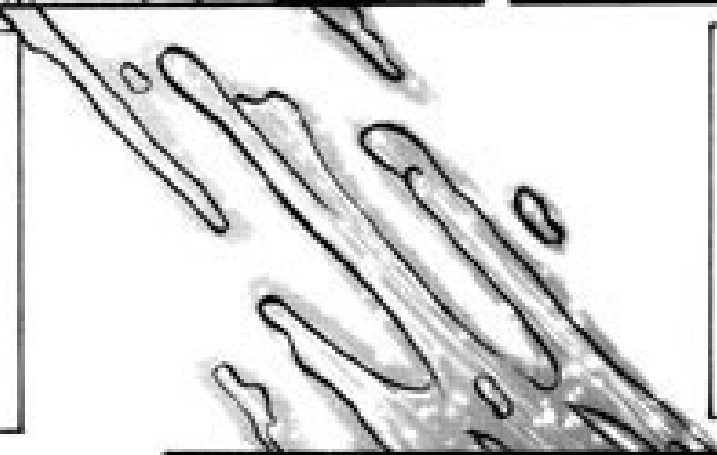




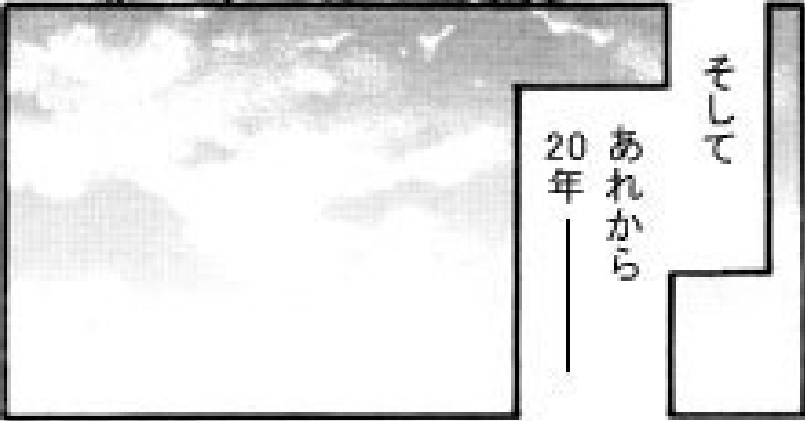
あの夜……



私は劣情に流されて
思わず実の妹に
手を出してしまいました



私はこの時の事を
胸の奥深くに
しまつて



そして

あれから
20年――



ヤツてしまった後には
さすがに良心の呵責に
苛まれましたが

翌朝目覚めた妹は
ケロツとしていて

幸い全く気付いて
いない様子でした

絶対誰にも
話すまいと
堅く決心しました



あのさあ
お兄ちゃん

